

Contents

| | |
|------------|--|
| 年頭所感 | 1 |
| | 北海道開発協会理事長 山角 博昭 北海道開発局長 澤田 和宏 北海道知事 高橋はるみ |

特別企画

新春座談会

| | |
|-------------------------------------|---|
| 北海道から世界に..... | 4 |
| ～北海道産品・技術の輸出、海外での事業展開～ | |
| 井原 慶児/長沼 昭夫/西山 泰正/濱田 剛一/増山 壽一/内田 和男 | |

行政情報

| | |
|---|----|
| 全国なぎさシンポジウムin北海道 | |
| 北の大地、なぎさの恵み ～これからのなぎさと共生～ | 16 |
| 北海道建設部土木局砂防災害課 | |
| 環境・エネルギー国際シンポジウム | |
| 持続可能な未来へ ～低炭素社会と再生可能エネルギー～ | 21 |
| 一般社団法人北海道再生可能エネルギー振興機構 | |
| 成熟社会総合フォーラムからの提言 | 27 |
| 北海道総合政策部政策局 | |
| 6次産業化の成長・拡大に向けたチャレンジを支援! | 33 |
| ～農林漁業成長産業化ファンド～ | |
| 農林水産省北海道農政事務所農政推進部経営・事業支援課 (産業連携・海外展開班) | |
| 来道外国人観光客によるサイクリング観光の振興に向けて | 39 |
| 国土交通省北海道開発局開発監理部開発調査課 | |

道銀レポート

| | |
|--|----|
| 2014年度北海道経済の展望 | |
| 北海道の強みを生かし、グローバルな視点で成長戦略を構築・実行する年に | 45 |
| 津元 淳 | |

| | |
|-----------------------------|----|
| 視点論点 | 50 |
| ホテル・旅館の新しい形を ～北海道宿屋塾の設立と活動～ | |
| 柳森 利宣 | |

| | |
|------------------|----|
| エッセイ | 52 |
| 農のちから、野菜のちから 第5回 | |
| 今年も一年マメマメしく! | |
| 萬谷利久子 | |

| | |
|----------------------------|----|
| 海外レポート 第4回 | |
| イノベーションと自由な創造の国フィンランド..... | 54 |
| 三原 慎弘 | |

| | |
|-------------------------|----|
| レポート | |
| 北海道農業の実質利子率と総合生産性 | 58 |
| 近藤 巧 | |

information 告知欄

| | |
|----------------------------|----|
| 北海道森づくりセミナー | 64 |
| 2014ふゆトピア・フェアin釧路 | 68 |
| 北海道大学公共政策大学院セミナー | 69 |
| 平成25年度建設事業専門研修会開催のご案内..... | 70 |

| | |
|---------------|----|
| 開発Diary | 72 |
|---------------|----|



今月の表紙

世界有数のパウダースノーと充実したスキーインフラ

日本を代表する国際スキーリゾート・ニセコ

倶知安町及びニセコ町にまたがるニセコアンヌプリ(標高1,308m)と羊蹄山(標高1,898m)に囲まれたニセコスキーリゾートエリアは、極上のパウダースノーと1シーズン平均14mの積雪を誇るスキーリゾートです。2003年頃からオーストラリア人を中心にその雪質に注目が集まり、オーストラリアからのスキー客が年々増加。リゾート地としての魅力が広がるにつれ、3～4年前からはアジアからの来訪者も増加しています。国内外の資本によるコンドミニアムや別荘の開発、スキーインフラの整備が進み、ニセコは今や日本を代表する国際スキーリゾートです。海外からの来訪者に人気のコンドミニアムは部屋にキッチンやリビング、バスルームを有し、家具・家電等の生活に必要な物は全てそろっています。長期滞在することもでき、ニセコならではのスキーリゾートライフを満喫できます。詳細は(一社)倶知安観光協会(0136)22-3344まで。

きり絵作家プロフィール

みとま まゆこ

東京都出身。1994年に札幌へ移り住む。切り絵のほかにもさまざまな作品を手がけている。97年には切り絵作家「三吉麻由子」として個展を開催。さらに江差町、留萌市など道内各地で交流を深める作品を発表。2003年、京都で個展を開催。